

平成30年秦野市議会第4回定例会提出議案等一覧表

No.	議案等番号	件名	担当課	説明
1	議案第66号	<p>条例一部改正</p> <p>秦野市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例の一部を改正することについて</p>	選挙管理委員会 事務局	<p>公職選挙法の一部改正により、市議会の議員の選挙において選挙運動のためのビラの頒布が可能となったことに伴い、その作成費用を公費負担の対象とするとともに、字句の整理を行うため、改正するもの</p> <p>施行日 平成31年3月1日</p>
2	議案第67号	<p>条例一部改正</p> <p>秦野市部等の設置に関する条例の一部を改正することについて</p>	行政経営課	<p>人口減少・少子高齢化などの社会情勢の変化に対応した持続可能なまちづくりに向け、効果的かつ効率的な組織・執行体制とするため、改正するもの</p> <p>施行日 平成31年4月1日</p>
3	議案第68号	<p>条例一部改正</p> <p>秦野市職員の定数に関する条例の一部を改正することについて</p>	行政経営課 消防総務課	<p>平成32年度に開通予定の新東名高速道路において、秦野インターチェンジ（仮称）から上下線の隣接するインターチェンジまでの区間を本市消防本部が管轄することに伴い、その定数を増やし、西分署に救急隊を増隊するなど救急・救助体制を充実させるため、改正するもの</p> <p>施行日 平成32年4月1日</p>

No.	議案等番号	件名	担当課	説明
4	議案第69号	<p>条例一部改正</p> <p>秦野市職員の給与に関する条例の一部を改正することについて</p>	人事課	<p>国家公務員に準じて、本市職員の給料月額及び勤勉手当の支給率を引き上げるため、改正するもの 施行日 公布の日（給料月額の引上げは、平成30年4月1日から適用。平成30年12月の期末手当及び勤勉手当の支給率について特例あり）</p>
5	議案第70号	<p>条例一部改正</p> <p>秦野市特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正することについて</p>	人事課	<p>本市職員の勤勉手当の支給率の引上げに準じて、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給率を引き上げるため、改正するもの 施行日 公布の日（平成30年12月の期末手当の支給率について特例あり）</p>
6	議案第71号	<p>条例一部改正</p> <p>秦野市市税条例の一部を改正することについて</p>	市民税課 資産税課	<p>地方税法の一部改正により、次のとおり改正するもの</p> <p>(1) 固定資産税の課税標準について</p> <p>ア 水質汚濁防止法に規定する特定施設等を設置する工場又は事業場が、汚水又は廃液の処理施設を新たに取得した際に評価額に乗じる特例率を引き上げること。</p> <p>イ 土壌汚染対策法に規定する特定有害物質の排出又は飛散の抑制に資する施設に係る特例措置を廃止すること。</p> <p>ウ 再生可能エネルギー発電設備に係る特例措置の対象となる規模の区分が見直されたことに伴い、それぞれの区分の特例率を定めること。</p> <p>(2) 法人市民税について、法人税割の税率を引き下げること。</p> <p>(3) 軽自動車税について</p> <p>ア 従来の「軽自動車税」の名称を、軽自動車税の「種別割」に改めること。</p> <p>イ 軽自動車税に「環境性能割」が創設されたことに伴い、その減免及び過料の規定並びに税率の特例を定めること。</p> <p>ウ 当分の間、軽自動車税の環境性能割の賦課徴収事務等は、神奈川県が自動車税の環境性能割の例により行うこととする。</p> <p>(4) 移動が生じた引用条項を改めるとともに、字句等を整理すること。</p> <p>施行日 (1)及び(4)の一部は公布の日、(2)及び(3)は平成31年10月1日、(4)の一部は平成31年4月1日</p>

No.	議案等番号	件名	担当課	説明
7	議案第72号	<p>条例一部改正</p> <p>秦野市小児等医療費の助成に関する条例の一部を改正することについて</p>	子育て支援課	<p>通院に係る医療費助成の対象を中学生まで拡充することにより、子育て世帯が安心して子育てしやすい環境整備の更なる促進を図るとともに、字句の整理を行うため、改正するもの</p> <p>施行日 平成31年4月1日</p>
8	議案第73号	<p>条例一部改正</p> <p>秦野市水道事業水道技術管理者及び布設工事監督者に関する条例の一部を改正することについて</p>	経営総務課	<p>水道法施行令及び水道法施行規則の一部改正に伴い、水道技術管理者及び布設工事監督者の資格要件について、専門職大学の前期課程の修了者を短期大学の卒業者と同等に扱うこととするともに、字句の整理を行うため、改正するもの</p> <p>施行日 平成31年4月1日</p>
9	議案第74号	市道の認定について	建設総務課	開発行為及び寄附行為による移管に伴い、市道を認定するもの
10	議案第75号	市道の変更について	建設総務課	開発行為による移管に伴い、市道の終点を変更するもの
11	議案第76号	平成30年度秦野市一般会計補正予算(第3号)を定めることについて	財政課	歳入歳出補正見込額 275,553千円
12	議案第77号	平成30年度秦野市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	国保年金課	歳入歳出補正見込額 △1,308千円(職員給与費のみ)

No.	議案等番号	件名	担当課	説明
13	議案第78号	平成30年度秦野市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	高齢介護課	歳入歳出補正見込額 13,014千円(職員給与費のみ)
14	議案第79号	平成30年度秦野市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)を定めることについて	国保年金課	歳入歳出補正見込額 5,691千円
15	報告第28号	専決処分の報告について	資産経営課	傷害事故に係る損害賠償 賠償金額 36,257円 過失割合 100パーセント 専決処分日 平成30年10月25日
16	報告第29号	専決処分の報告について	スポーツ推進課	債務不履行(電気料金の支払遅延)に係る損害賠償 賠償金額 32,395円 専決処分日 平成30年11月7日
17	報告第30号	専決処分の報告について	開発建築指導課	秦野市建築基準条例の一部を改正する条例 建築基準法施行令の一部改正により、条例で引用する同令の条項に移動が生じたため、改正するもの 施行日 公布の日

平成30年度秦野市一般会計補正予算（第3号）総括

歳入

（単位：千円）

款	補正前の額	補正額	計	
14 国庫支出金	8,534,934	34,863	8,569,797	基礎年金等事務費委託金 428、障害児入所給付費等負担金（負担率1/2） 28,512、保育対策総合支援事業費補助金（補助率2/3） 5,923
15 県支出金	3,842,412	14,256	3,856,668	障害児施設措置費（給付費等）負担金（負担率1/4） 14,256
19 繰越金	199,601	226,434	426,035	前年度繰越金 226,434
計	49,122,739	275,553	49,398,292	

歳出

（単位：千円）

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳						
				国庫	県	地方債	寄附金	繰入金	その他	一般財源
1 議会費	341,606	8,465	350,071							8,465
2 総務費	5,714,594	83,201	5,797,795							83,201
3 民生費	23,032,902	133,164	23,166,066	34,863	14,256					84,045
4 衛生費	3,781,408	△ 35,897	3,745,511							△ 35,897
5 農林費	470,120	6,318	476,438							6,318
6 商工費	1,000,690	4,918	1,005,608							4,918
7 土木費	5,628,318	8,225	5,636,543							8,225
8 消防費	2,493,900	37,152	2,531,052							37,152
9 教育費	3,333,908	30,007	3,363,915							30,007
計	49,122,739	275,553	49,398,292	34,863	14,256	0	0	0	0	226,434

補正予算の内容

1 歳入歳出予算補正

(単位：千円)

款	事業名	補正額	補正額の財源内訳						備考	
			国庫	県	地方債	寄附金	繰入金	その他		一般財源
(歳出) 1 議会費 001 001	職員給与費 【人事課】	7,832							7,832	人事院勧告に基づく、給料月額の上上げ(0.18%)及び12月期の勤勉手当の支給率引上げ(0.05月分)、並びに人事異動に伴う増減によるもの
01 01 01 010 001	議員報酬及び手当等 【議会事務局】	633							633	人事院勧告に基づき、一般職職員の勤勉手当を引き上げることに準じ、議員期末手当の支給率を引き上げることに付いて、本定例会において条例改正を行うことから、議員期末手当の支給率を0.05月分引き上げるもの
小計		8,465							8,465	
2 総務費 001 001	職員給与費 【人事課】	50,738							50,738	人事院勧告に基づく、給料月額の上上げ(0.18%)及び12月期の勤勉手当の支給率引上げ(0.05月分)、並びに人事異動に伴う増減によるもの
02 01 18 040 001	国庫支出金等返納金 【子育て支援課】	4,674							4,674	平成29年度児童手当負担金(国庫負担金：負担率2/3、県負担金：負担率1/6)について、精算の結果、返納金が生じたため、その経費を計上するもの
02 01 18 040 001	国庫支出金等返納金 【保育こども園課】	27,789							27,789	平成29年度施設型等給付費負担金(負担率1/2)について、精算の結果、返納金が生じたため、その経費を計上するもの
小計		83,201							83,201	
3 民生費 001 001	職員給与費 【人事課】	54,882	428						54,454	人事院勧告に基づく、給料月額の上上げ(0.18%)及び12月期の勤勉手当の支給率引上げ(0.05月分)、並びに人事異動に伴う増減によるもの
03 01 01 080 001	国民健康保険事業特別会計繰出金 【国保年金課】	△ 1,308							△ 1,308	人事院勧告に基づく、給料月額の上上げ(0.18%)及び12月期の勤勉手当の支給率引上げ(0.05月分)、並びに人事異動に伴う増減により、国民健康保険事業特別会計の職員給与費に変更が生じたことから、一般会計繰出金を減額するもの
03 01 01 090 001	介護保険事業特別会計繰出金 【高齢介護課】	13,014							13,014	人事院勧告に基づく、給料月額の上上げ(0.18%)及び12月期の勤勉手当の支給率引上げ(0.05月分)、並びに人事異動に伴う増減により、介護保険事業特別会計の職員給与費に変更が生じたことから、一般会計繰出金を増額するもの
03 01 01 100 001	後期高齢者医療事業特別会計繰出金 【国保年金課】	671							671	人事院勧告に基づく、給料月額の上上げ(0.18%)及び12月期の勤勉手当の支給率引上げ(0.05月分)、並びに人事異動に伴う増減により、後期高齢者医療事業特別会計の職員給与費に変更が生じたことから、一般会計繰出金を増額するもの

(単位：千円)

款	事業名	補正額	補正額の財源内訳							備 考
			国庫	県	地方債	寄附金	繰入金	その他	一般財源	
03 01 02 040 004	児童福祉・発達支援給付費事業費 【障害福祉課】	57,024	28,512	14,256					14,256	児童発達支援事業、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援事業及び障害児計画相談支援事業について、利用日数や利用者数の増加により、当初の見込みを上回る利用があったため、当初予算額に不足が生じるもの
03 02 02 010 002	民間保育所等運営費補助金 【保育こども園課】	8,881	5,923						2,958	保育対策総合支援事業費補助金（補助率2/3）を活用し、民間保育所等における乳幼児の事故防止や保育士の業務負担の軽減を図るため、事故防止推進事業及び業務効率化推進事業を行う各施設に対し、子ども一人当たり30千円及び1施設当たり1,000千円を補助するための経費を計上するもの
小 計		133,164	34,863	14,256					84,045	
4 衛生費 001 001	職員給与費 【人事課】	△ 35,897							△ 35,897	人事院勧告に基づく、給料月額の上昇（0.18%）及び12月期の勤勉手当の支給率引上げ（0.05月分）、並びに人事異動に伴う増減によるもの
小 計		△ 35,897							△ 35,897	
5 農林費 001 001	職員給与費 【人事課】	6,318							6,318	人事院勧告に基づく、給料月額の上昇（0.18%）及び12月期の勤勉手当の支給率引上げ（0.05月分）、並びに人事異動に伴う増減によるもの
小 計		6,318							6,318	
6 商工費 001 001	職員給与費 【人事課】	4,918							4,918	人事院勧告に基づく、給料月額の上昇（0.18%）及び12月期の勤勉手当の支給率引上げ（0.05月分）、並びに人事異動に伴う増減によるもの
小 計		4,918							4,918	
7 土木費 001 001	職員給与費 【人事課】	8,225							8,225	人事院勧告に基づく、給料月額の上昇（0.18%）及び12月期の勤勉手当の支給率引上げ（0.05月分）、並びに人事異動に伴う増減によるもの
小 計		8,225							8,225	
8 消防費 001 001	職員給与費 【人事課】	37,152							37,152	人事院勧告に基づく、給料月額の上昇（0.18%）及び12月期の勤勉手当の支給率引上げ（0.05月分）、並びに人事異動に伴う増減によるもの
小 計		37,152							37,152	

2 債務負担行為補正（追加）

事 項	期 間	限度額	備 考
みどり子ども園給食調理委託業務	平成30年度 から 平成31年度	21,214千円	平成31年3月末で現契約が満了するみどり子ども園の給食調理委託業務について、同年4月から新たな業務を委託するに当たり、平成31年度予算成立前に契約事務を進める必要があるため

他会計

国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	△ 1,308千円	職員給与費	△ 1,308千円
介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	13,014千円	職員給与費	13,014千円
後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	5,691千円	職員給与費 一日人間ドック事業費	671千円 5,020千円

議案第77号 平成30年度秦野市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）総括

1 歳入

単位：千円

款・項・目・節	補正前の額	補正額	計
6 繰入金	1,803,309	△ 1,308	1,802,001
1 他会計繰入金	1,803,309	△ 1,308	1,802,001
1 一般会計繰入金	1,803,309	△ 1,308	1,802,001
1 一般会計繰入金	1,148,802	△ 1,308	1,147,494
歳入合計	18,247,729	△ 1,308	18,246,421

2 歳出

単位：千円

款・項・目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 総務費	434,897	△ 1,308	433,589				△ 1,308
1 総務管理費	335,016	△ 1,308	333,708				△ 1,308
1 一般管理費	333,246	△ 1,308	331,938				△ 1,308
歳出合計	18,247,729	△ 1,308	18,246,421				△ 1,308

3 補正理由

(1) 職員の人事異動等により、給料及び共済費を減額し職員手当等を増額することで総務費を減額し、その財源である一般会計繰入金を減額するもの。

議案第78号 平成30年度秦野市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）総括

1 歳入歳出予算補正

(1) 歳入

単位：千円

款・項・目・事業	補正前の額	補正額	計
7 繰入金	1,756,586	13,014	1,769,600
1 一般会計繰入金	1,721,590	13,014	1,734,604
4 その他一般会計繰入金	284,917	13,014	297,931
01 職員給与費等繰入金	176,072	13,014	189,086
歳入合計	11,695,637	13,014	11,708,651

(2) 歳出

単位：千円

款・項・目・事業	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 総務費	299,568	13,014	312,582				13,014
1 総務管理費	176,024	13,014	189,038				13,014
1 一般管理費	176,024	13,014	189,038				13,014
001 職員給与費	98,477	13,014	111,491				13,014
歳出合計	11,695,637	13,014	11,708,651				13,014

2 補正理由

(1) 人事異動に伴い、職員給与費を増額するもの。

議案第79号 平成30年度秦野市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）総括

1 歳入

単位：千円

款・項・目	補正前の額	補正額	計
3 繰入金	371,244	671	371,915
1 他会計繰入金	371,244	671	371,915
1 一般会計繰入金	371,244	671	371,915
4 繰越金	20,000	4,518	24,518
1 繰越金	20,000	4,518	24,518
1 繰越金	20,000	4,518	24,518
5 諸収入	12,053	502	12,555
4 雑入	8,251	502	8,753
1 雑入	8,251	502	8,753
歳入合計	2,086,000	5,691	2,091,691

2 歳出

単位：千円

款・項・目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 総務費	85,491	671	86,162				671
1 総務管理費	70,560	671	71,231				671
1 一般管理費	70,560	671	71,231				671
3 保健事業費	16,364	5,020	21,384			502	
1 保健事業費	16,364	5,020	21,384			502	
1 保健衛生普及費	16,364	5,020	21,384			502	
歳出合計	2,086,000	5,691	2,091,691			502	671

3 補正理由

- (1) 職員の人事異動等により、総務費における職員手当等及び共済費を増額し、その財源である一般会計繰入金を増額するもの。
- (2) 人間ドック受検者の増加により保健衛生普及費に不足が見込まれるため予算額を増額し、その財源として繰越金及び後期高齢者医療制度特別対策補助金を充てるもの。

部長会議付議事案書（報告）

（平成30年11月19日）

提案課名 企画課

報告者名 高垣 秀一

事案名	転入・転出・転居者アンケートの実施等について	有 資料 無
提案趣旨	平成33（2023）年度を始期とする、新総合計画の策定に当たり、転入者、転出者及び転居者の意向を把握し、計画策定や庁内での政策立案のための基礎資料とするため、窓口での任意アンケートを開始しましたので、その概要を報告します。	
概要	<p>1 実施時期 平成30年10月から平成31年9月まで（1年間）</p> <p>2 アンケートの対象 戸籍住民課の窓口で住民異動届の手続きをした世帯の代表者</p> <p>(1) 他市等からの転入者 (2) 他市等への転出者 (3) 市内での転居者</p> <p>3 実施方法 受付窓口でアンケートの趣旨を説明し、協力いただける方にアンケート用紙を配付し、回収します。</p> <p>4 目標サンプル数 アンケートは、合計各600サンプルの回収を目指し、各月それぞれ50サンプルの回収を目標とします。</p> <p>5 アンケート用紙 別紙のとおり</p> <p>6 平成30年10月の集計結果 別紙のとおり</p>	
経過	<p>1 平成30年9月 アンケート票の設計、実施方法の検討</p> <p>2 " 10月 戸籍住民課との調整</p> <p>3 " 10月15日 アンケート開始</p>	
今後の進め方	<p>1 平成31年4月 部長会議で中間報告、庁内共有</p> <p>2 " 10月 部長会議で集計結果を報告、庁内共有</p>	

平成30年10月の転入・転出・転居の集計結果

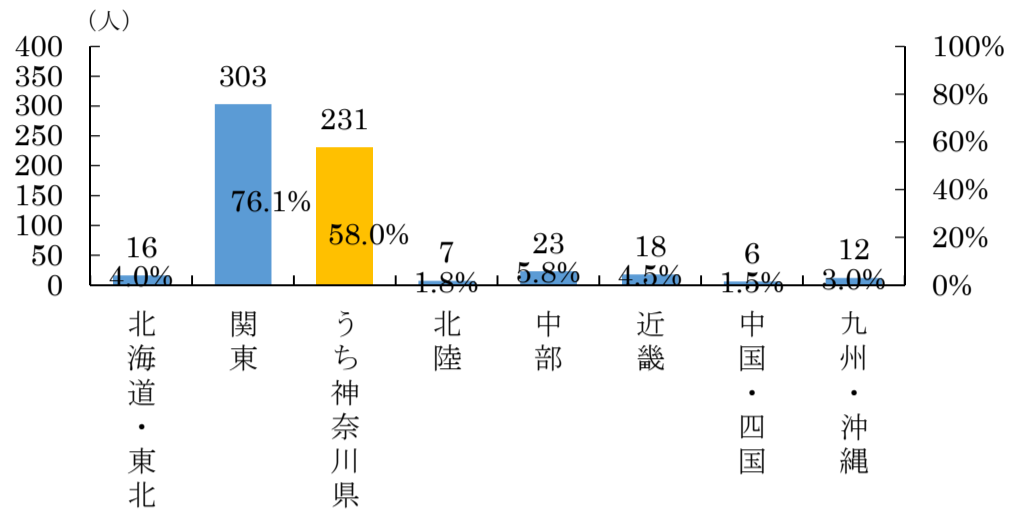
政策部企画課作成

1 転入者の集計

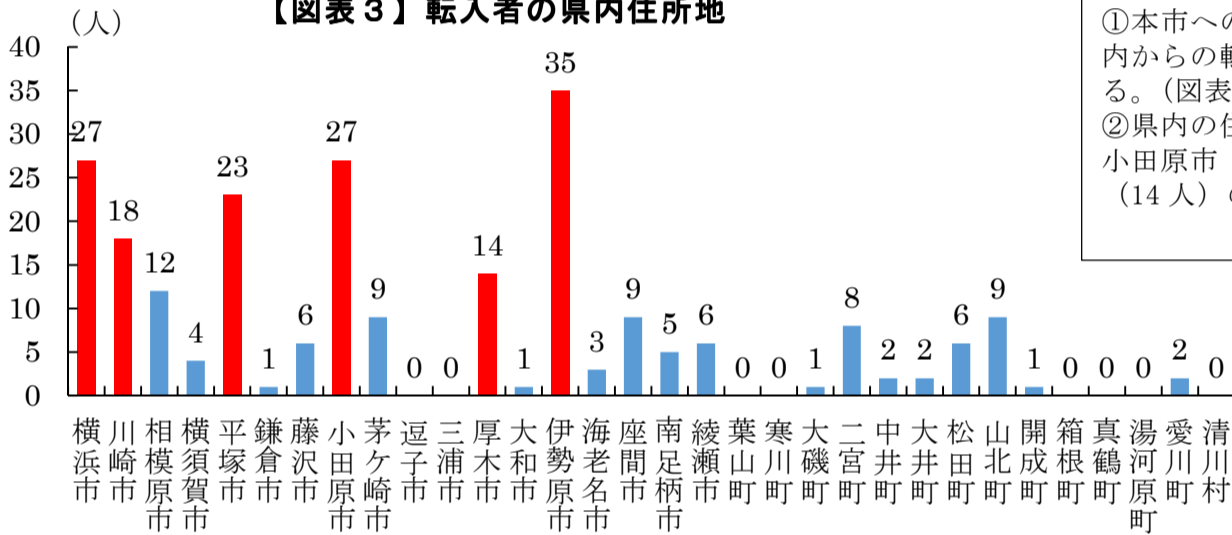
【図表1】転入者数（H30.10月分） [出典：住民基本台帳人口移動報告]

	男	女	総数		男	女	総数
北海道	4	2	6	京都府	1		1
青森県			0	大阪府	5	4	9
岩手県		1	1	兵庫県	1		1
宮城県			0	奈良県			0
秋田県		1	1	和歌山県			0
山形県	2		2	鳥取県			0
福島県	4	2	6	島根県			0
茨城県	2		2	岡山県	1	1	2
栃木県	1		1	広島県	2		2
群馬県	1	1	2	山口県			0
埼玉県	3	2	5	徳島県			0
千葉県	12	5	17	香川県			0
東京都	22	23	45	愛媛県			0
神奈川県	119	112	231	高知県	1	1	2
新潟県	1	3	4	福岡県	3		3
富山県			0	佐賀県	1		1
石川県	2	1	3	長崎県	1	2	3
福井県			0	熊本県		3	3
山梨県		1	1	大分県			0
長野県	3	3	6	宮崎県		1	1
岐阜県	2		2	鹿児島県	1		1
静岡県	8	1	9	沖縄県			0
愛知県	3	1	4	国外	7	5	12
三重県	1		1	不明	1		1
滋賀県	3	4	7	合計	218	180	398

【図表2】転入者の従前の住所地域



【図表3】転入者の県内住所地



【図表の解説】

①本市への転入者の従前地域は、7割強が関東地域、特に県内からの転入が5割を超えており、近隣からの転入傾向にある。(図表1、図表2参照)
 ②県内の住所地で見ると、伊勢原市(35人)、横浜市(27人)、小田原市(27人)、平塚市(23人)、川崎市(18人)、厚木市(14人)の順が多い。(図表3)

転入者アンケートの集計結果（主要設問のみ） ※71サンプル

(転入する方の家族構成)

選択肢	回答数	回答割合
1 本人のみ	43	60.6%
2 夫婦のみ	8	11.3%
3 二世帯家族	19	26.8%
4 三世帯家族	0	0.0%
5 その他	1	1.4%
無回答	0	0.0%
計	71	100.0%

(転入後の住宅形式)

選択肢	回答数	回答割合
1 一戸建ての持家	19	26.8%
2 一戸建ての借家	3	4.2%
3 分譲マンション(持家)	3	4.2%
4 民間のアパートや賃貸マンション	31	43.7%
5 勤め先の社宅や寮	5	7.0%
6 その他	5	7.0%
無回答	5	7.0%
計	71	100.0%

(秦野市に転入する理由(きっかけ))

選択肢	回答数	回答割合
1 住宅の取得	7	9.9%
2 就職や仕事の都合	24	33.8%
3 定年退職	0	0.0%
4 進学(大学や短大等)	3	4.2%
5 子どもの進学	0	0.0%
6 家族から独立	4	5.6%
7 結婚や離婚	11	15.5%
8 寮や社宅の都合	0	0.0%
9 親または子どもと同居	5	7.0%
10 前居住地の周辺環境	3	4.2%
11 その他	10	14.1%
無回答	4	5.6%
計	71	100.0%

(秦野市を選んだ理由) ※複数選択(3つまで)

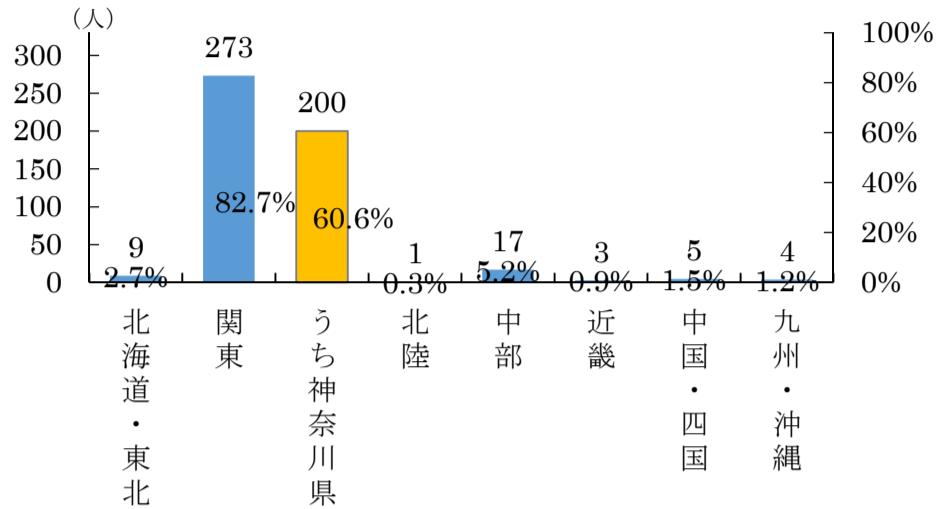
選択肢	回答数	回答割合
1 就業や就学、親との同居など選択の余地がなかった	11	15.5%
2 通勤や通学に便利	20	28.2%
3 親や子どもの家に近い	10	14.1%
4 住宅価格や家賃が経済的	5	7.0%
5 友人や知人がいる	8	11.3%
6 医療施設が充実	2	2.8%
7 高齢者福祉が充実	0	0.0%
8 公立学校の教育が充実	1	1.4%
9 子育て環境が充実(保育園や幼稚園が充実)	2	2.8%
10 公共施設が充実(公園、文化・スポーツ施設)	2	2.8%
11 静かな住環境	8	11.3%
12 自然が豊か	8	11.3%
13 美しいまち並み	2	2.8%
14 水がおいしい	4	5.6%
15 特になし	1	1.4%
16 その他	6	8.5%
無回答	11	15.5%

2 転出者の集計

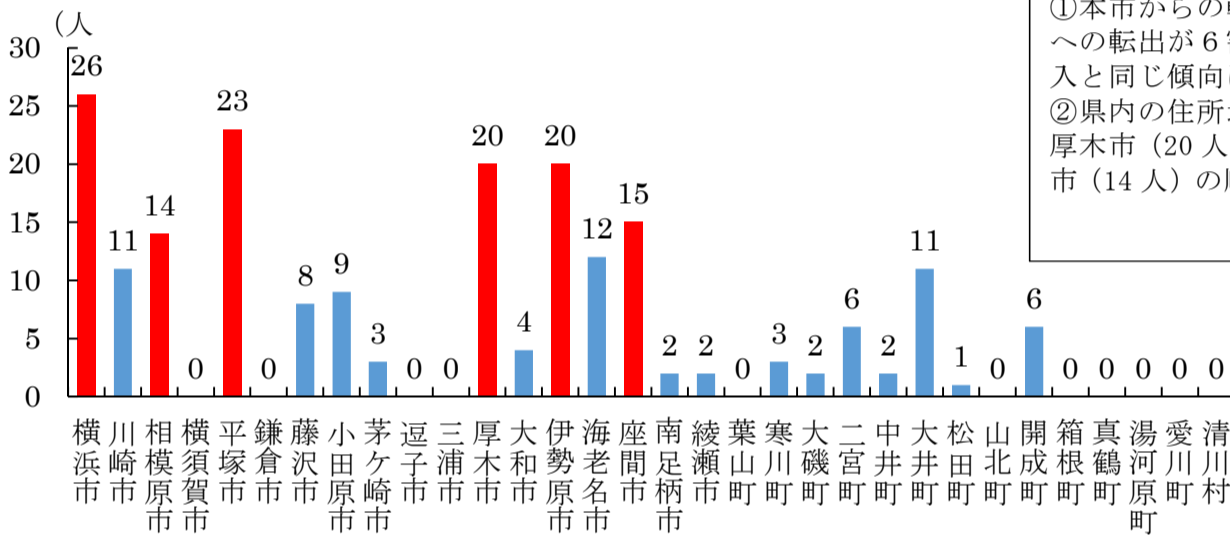
【図表4】転出者数（H30.10月分） [出典：住民基本台帳人口移動報告]

	男	女	総数		男	女	総数
北海道	1	2	3	京都府			0
青森県	1		1	大阪府		1	1
岩手県			0	兵庫県			0
宮城県		1	1	奈良県			0
秋田県			0	和歌山県	1		1
山形県	1		1	鳥取県			0
福島県	1	2	3	島根県			0
茨城県	4	2	6	岡山県		1	1
栃木県			0	広島県	1	1	2
群馬県	2	2	4	山口県			0
埼玉県	7	7	14	徳島県	1	1	2
千葉県	8	2	10	香川県			0
東京都	20	19	39	愛媛県			0
神奈川県	102	98	200	高知県			0
新潟県	1		1	福岡県	1	2	3
富山県			0	佐賀県			0
石川県			0	長崎県			0
福井県			0	熊本県	1		1
山梨県	1		1	大分県			0
長野県	1		1	宮崎県			0
岐阜県			0	鹿児島県			0
静岡県	5	1	6	沖縄県			0
愛知県	6	2	8	国外	8	10	18
三重県	1		1	不明			0
滋賀県	1		1	合計	176	154	330

【図表5】転出先の住所地域



【図表6】転出先の県内住所地



【図表の解説】

①本市からの転出者の転出先は、8割が関東地域、特に県内への転出が6割を超えており、近隣への転出傾向にあり、転入と同じ傾向にある。(図表4、図表5参照)
 ②県内の住所地で見ると、横浜市(26人)平塚市(23人)、厚木市(20人)、伊勢原市(20人)、座間市(15人)、相模原市(14人)の順で多く、東方面への転出が目立つ。(図表6)

転出者アンケートの集計結果(主要設問のみ) ※67サンプル

(転出する方の家族構成)

選択肢	回答数	回答割合
1 本人のみ	55	82.1%
2 夫婦のみ	4	6.0%
3 二世世代家族	7	10.4%
4 三世世代家族	0	0.0%
5 その他	1	1.5%
無回答	0	0.0%
計	67	100.0%

(転出後の住宅形式)

選択肢	回答数	回答割合
1 一戸建ての持家	10	14.9%
2 一戸建ての借家	3	4.5%
3 分譲マンション(持家)	3	4.5%
4 民間のアパートや賃貸マンション	42	62.7%
5 勤め先の社宅や寮	0	0.0%
6 その他	6	9.0%
無回答	3	4.5%
計	67	100.0%

(秦野市から転出する理由(きっかけ))

選択肢	回答数	回答割合
1 住宅の取得	4	6.0%
2 就職や仕事の都合	34	50.7%
3 定年退職	0	0.0%
4 進学(大学や短大等)	3	4.5%
5 子どもの進学	0	0.0%
6 家族から独立	2	3.0%
7 結婚や離婚	11	16.4%
8 寮や社宅の都合	0	0.0%
9 親または子どもと同居	4	6.0%
10 まちに魅力がない	1	1.5%
11 その他	8	11.9%
無回答	0	0.0%
計	67	100.0%

(転出先を選んだ理由) ※複数選択(3つまで)

選択肢	回答数	回答割合
1 就業や就学、親との同居など選択の余地がなかった	9	13.4%
2 通勤や通学に便利	31	46.3%
3 親や子どもの家に近い	10	14.9%
4 住宅価格や家賃が経済的	8	11.9%
5 友人や知人がいる	7	10.4%
6 医療施設が充実	1	1.5%
7 高齢者福祉が充実	0	0.0%
8 公立学校の教育が充実	2	3.0%
9 子育て環境が充実(保育園や幼稚園が充実)	2	3.0%
10 公共施設が充実(公園、文化・スポーツ施設)	1	1.5%
11 静かな住環境	4	6.0%
12 自然が豊か	1	1.5%
13 美しいまち並み	0	0.0%
14 田舎暮らしがしたい	0	0.0%
15 特になし	4	6.0%
16 その他	3	4.5%
無回答	3	4.5%

(秦野市に住んで良かった点)

※複数選択 (3つまで)

	選択肢	回答数	回答割合
1	通勤や通学に便利	18	26.9%
2	医療施設が充実	1	1.5%
3	高齢者福祉が充実	0	0.0%
4	子育て環境が充実(保育園や幼稚園が充実)	3	4.5%
5	公立学校の教育が充実	1	1.5%
6	公共施設が充実(公園、文化・スポーツ施設)	9	13.4%
7	静かな住環境	21	31.3%
8	自然が豊か	31	46.3%
9	美しいまち並み	10	14.9%
10	水がおいしい	24	35.8%
11	特になし	6	9.0%
12	その他	1	1.5%
	無回答	2	3.0%

(秦野市に住んで不十分(不便)に思ったこと)

※複数選択 (3つまで)

	選択肢	回答数	回答割合
1	公共交通が不便	16	23.9%
2	通勤や通学が不便	11	16.4%
3	買い物が不便	20	29.9%
4	生活道路や下水道が不十分	2	3.0%
5	まちに活気がない	4	6.0%
6	高齢者福祉が不十分	1	1.5%
7	医療施設が不十分	8	11.9%
8	子育て環境が不十分	3	4.5%
9	公立学校の教育が不十分	1	1.5%
10	公共施設が不十分(公園、文化・スポーツ施設)	4	6.0%
11	特になし	20	29.9%
12	その他	4	6.0%
	無回答	5	7.5%

3 転居者の集計

[戸籍住民課調べ]

平成 30 年 10 月の市内転居者数	360 人
---------------------	-------

転居者アンケートの集計結果 (主要設問のみ) ※50サンプル

(転居する方の家族構成)

	選択肢	回答数	回答割合
1	本人のみ	25	50.0%
2	夫婦のみ	10	20.0%
3	二世世代家族	13	26.0%
4	三世世代家族	2	4.0%
5	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	50	100.0%

(転居後の住宅形式)

	選択肢	回答数	回答割合
1	一戸建ての持家	15	30.0%
2	一戸建ての借家	1	2.0%
3	分譲マンション(持家)	4	8.0%
4	民間のアパートや賃貸マンション	27	54.0%
5	勤め先の社宅や寮	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	3	6.0%
	計	50	100.0%

(転居する理由(きっかけ))

	選択肢	回答数	回答割合
1	住宅の取得	15	30.0%
2	就職や仕事の都合	5	10.0%
3	定年退職	2	4.0%
4	進学(大学や短大等)	0	0.0%
5	子どもの進学	0	0.0%
6	家族から独立	6	12.0%
7	結婚や離婚	8	16.0%
8	寮や社宅の都合	1	2.0%
9	親または子どもと同居	2	4.0%
10	転居前の周囲の環境	2	4.0%
11	その他	8	16.0%
	無回答	1	2.0%
	計	50	100.0%

(転居先を選んだ理由) ※複数選択 (3つまで)

	選択肢	回答数	回答割合
1	就業や就学、親との同居など選択の余地がなかった	3	6.0%
2	通勤や通学に便利	20	40.0%
3	親や子どもの家に近い	8	16.0%
4	住宅価格や家賃が経済的	12	24.0%
5	友人や知人がいる	0	0.0%
6	介護・医療施設が充実	0	0.0%
7	公立学校の教育が充実	0	0.0%
8	子育て環境が充実(保育園や幼稚園が充実)	1	2.0%
9	周辺の公共施設が充実	1	2.0%
10	静かな住環境	7	14.0%
11	自然が豊か	3	6.0%
12	美しいまち並み	0	0.0%
13	坂がなく歩きやすい	2	4.0%
14	買物に便利	4	8.0%
15	公共交通が充実	3	6.0%
16	特になし	4	8.0%
17	その他	6	12.0%
	無回答	0	0.0%

秦野市 転入者アンケート

■ アンケートへの記入のお願い

このアンケートは秦野市に転入する方を対象に、転入される理由を中心に答えいただくものです。今後も、市民の皆様と共に魅力あるまちづくりを進めるために実施するものですので、ぜひ御協力ください。

問1 転入する方の代表者にお聞きします。(該当に○印)

転入する方の 家族構成	1 本人のみ	2 夫婦のみ	3 二世世代家族(親または子と同居)		
	4 三世世代家族(祖父母、親と同居、または子、孫と同居 など)				
	5 その他()				
転入する人数	1 0-9歳(人)	2 10代(人)	3 20代(人)	4 30代(人)	
	5 40代(人)	6 50代(人)	7 60代(人)	8 70代以上(人)	
通勤(通学)の 有無	有 ・ 無				
※通勤(通学)の 有の場合に回答 通勤地 (通学地)	1 秦野市内	2 平塚市	3 伊勢原市	4 小田原市	5 南足柄市
	6 厚木市	7 海老名市	8 中井町	9 二宮町	10 松田町
	11 大井町	12 横浜市	13 川崎市	14 東京都	
	15 その他()				
前居住地	市町村名()				
住宅形式	転入前			転入後	
	1 一戸建の持家	2 一戸建の借家	3 分譲マンション(持家)	1 一戸建の持家	2 一戸建の借家
	3 民間のアパートや賃貸マンション	4 勤め先の社宅や寮	5 その他	3 分譲マンション(持家)	4 民間のアパートや賃貸マンション
	4 民間のアパートや賃貸マンション	5 勤め先の社宅や寮	6 その他	4 民間のアパートや賃貸マンション	5 勤め先の社宅や寮
	5 勤め先の社宅や寮	6 その他		5 勤め先の社宅や寮	6 その他

問2 同時に転入するお子さんがいる場合にお聞きします。お子さんは次のどれにあてはまりますか。(該当がない場合は問3へお進み下さい)

(子どもの数:)	人	あてはまる番号すべてに○印をしてください。			
1 0歳~3歳	2 4歳~6歳(未就学児)	3 小学生	4 中学生		
5 高校生	6 大学・短大生など	7 社会人	8 その他()		

問3 秦野市に転入する理由(きっかけ)は何ですか。(おもなもの1つに○印)

1 住宅の取得	2 就職や仕事の都合	3 定年退職	4 進学(大学や短大等)		
5 子どもの進学	6 家族から独立	7 結婚や離婚	8 寮や社宅の都合		
9 親または子どもと同居	10 前居住地の周囲の環境				
11 その他()					

問4 秦野市を選んだ理由は次のどれにあてはまりますか。(おもなもの3つまで○印)

1 就業や就学、親との同居など選択の余地がなかった	2 通勤や通学に便利			
3 親や子どもの家に近い	4 住宅価格や家賃が経済的	5 友人や知人がいる		
6 医療施設が充実	7 高齢者福祉が充実	8 公立学校の教育が充実		
9 子育て環境が充実(保育園や幼稚園が充実)	10 公共施設が充実(公園、文化・スポーツ施設)			
11 静かな住環境	12 自然が豊か	13 美しいまち並み		
14 水がおいしい	15 特になし	16 その他		
()				

問5 住まいを決めるにあたって、秦野市以外の市町村と比較しましたか。

1 比較していない		
2 比較した	(比較した市町村名:)	

問6 今後のまちづくりに期待することや要望等を御自由にお書き下さい。

以上でアンケートは終了です。ありがとうございました。

秦野市 転出者アンケート

■ アンケートへの記入のお願い

このアンケートは秦野市から転出する方を対象に、転出される理由を中心にお答えいただくものです。今後のまちづくりの参考とさせていただきますので、ぜひ御協力ください。

問1 転出する方の代表者にお聞きします。(該当に○印)

転出する方の 家族構成	1 本人のみ	2 夫婦のみ	3 二世世代家族(親または子と同居)	
	4 三世世代家族(祖父母、親と同居、または子、孫と同居 など)			
5 その他()				
転出する人数	1 0-9歳(人)	2 10代(人)	3 20代(人)	4 30代(人)
	5 40代(人)	6 50代(人)	7 60代(人)	8 70代以上(人)
居住した年数	秦野市に 年		転出先の市町村名()	
住宅形式	転出前		転出後	
	1 一戸建の持家	2 一戸建の借家	1 一戸建の持家	2 一戸建の借家
	3 分譲マンション(持家)		3 分譲マンション(持家)	
	4 民間のアパートや賃貸マンション		4 民間のアパートや賃貸マンション	
	5 勤め先の社宅や寮		5 勤め先の社宅や寮	
	6 その他		6 その他	

問2 同時に転出するお子さんがいる場合にお聞きします。お子さんは次のどれにあてはまりますか。(該当がない場合は問3へお進み下さい)

(子どもの数: 人) あてはまる番号すべてに○印をしてください。

1 0歳~3歳	2 4歳~6歳(未就学児)	3 小学生	4 中学生
5 高校生	6 大学・短大生など	7 社会人	8 その他()

問3 秦野市から転出する理由(きっかけ)は何ですか。(おもなもの1つに○印)

1 住宅の取得	2 就職や仕事の都合	3 定年退職	4 進学(大学や短大等)
5 子どもの進学	6 家族から独立	7 結婚や離婚	8 寮や社宅の都合
9 親または子どもと同居		10 まちに魅力がない	
11 その他()			

問4 転出先の市町村を選んだ理由は何ですか。(おもなもの3つまで○印)

1 就業や就学、親との同居など選択の余地がなかった	2 通勤や通学に便利
3 親や子どもの家に近い	4 住宅価格や家賃が経済的
5 友人や知人がいる	6 医療施設が充実
7 高齢者福祉が充実	8 公立学校の教育が充実
9 子育て環境が充実(保育園や幼稚園が充実)	10 公共施設が充実(公園、文化・スポーツ施設)
11 静かな住環境	12 自然が豊か
13 美しいまち並み	14 田舎暮らしがしたい
15 特になし	16 その他
()	

問5 秦野市に住んで良かった点がありましたか。(おもなもの3つまで○印)

1 通勤や通学に便利	2 医療施設が充実
3 高齢者福祉が充実	4 子育て環境が充実(保育園や幼稚園が充実)
5 公立学校の教育が充実	6 公共施設が充実(公園、文化・スポーツ施設)
7 静かな住環境	8 自然が豊か
9 美しいまち並み	10 水がおいしい
11 特になし	12 その他()

問6 秦野市に住んで不十分(不便)に思われたのはどの点ですか。(おもなもの3つまで○印)

1 公共交通が不便	2 通勤や通学が不便
3 買い物が不便	4 生活道路や下水道が不十分
5 まちに活気がない	6 高齢者福祉が不十分
7 医療施設が不十分	8 子育て環境が不十分
9 公立学校の教育が不十分	10 公共施設が不十分(公園、文化・スポーツ施設)
11 特になし	12 その他()

以上でアンケートは終了です。ありがとうございました。

秦野市 市内転居者アンケート

■ アンケートへの記入のお願い

このアンケートは秦野市内で転居する方を対象に、転居される理由を中心にお答えいただくものです。今後も、市民の皆様と共に魅力あるまちづくりを進めるために実施するものですので、ぜひ御協力ください。

問1 転居する方の代表者にお聞きします。(該当に○印)

転居する方の 家族構成	1 本人のみ	2 夫婦のみ	3 二世世代家族 (親または子と同居)	
	4 三世世代家族 (祖父母、親と同居、または子、孫と同居 など)	5 その他 ()		
転居する人数	1 0-9歳 (人)	2 10代 (人)	3 20代 (人)	
	4 30代 (人)	5 40代 (人)	6 50代 (人)	
	7 60代 (人)	8 70代以上 (人)		
居住した年数	前住所に _____ 年			
通勤(通学)の 有無	有 ・ 無			
※通勤(通学)の 有の場合に回答 通勤地 (通学地)	1 秦野市内	2 平塚市	3 伊勢原市	
	4 小田原市	5 南足柄市		
	6 厚木市	7 海老名市	8 中井町	
	9 二宮町	10 松田町		
	11 大井町	12 横浜市	13 川崎市	
	14 東京都	15 その他 ()		
前住所と 転居先	前住所 (秦野市 _____) ⇒ 転居先 (秦野市 _____) ※町名まで記入ください			
住宅形式	転居前		転居後	
	1 一戸建の持家	2 一戸建の借家	1 一戸建の持家	2 一戸建の借家
	3 分譲マンション (持家)		3 分譲マンション (持家)	
	4 民間のアパートや賃貸マンション		4 民間のアパートや賃貸マンション	
	5 勤め先の社宅や寮	6 その他	5 勤め先の社宅や寮	6 その他

問2 同時に転居するお子さんがいる場合にお聞きします。お子さんは次のどれにあてはまりますか。(該当がない場合は問3へお進み下さい)

(子どもの数: _____ 人)	あてはまる番号すべてに○印をしてください。		
1 0歳~3歳	2 4歳~6歳 (未就学児)	3 小学生	4 中学生
5 高校生	6 大学・短大生など	7 社会人	8 その他 ()

問3 市内転居する理由(きっかけ)は何ですか。(おもなもの1つに○印)

1 住宅の取得	2 就職や仕事の都合	3 定年退職	4 進学(大学や短大等)
5 子どもの進学	6 家族から独立	7 結婚や離婚	8 寮や社宅の都合
9 親または子どもと同居	10 転居前の周囲の環境		
11 その他 ()			

問4 転居先を選んだ理由を教えてください。(おもなもの3つまで○印)

1 就業や就学、親との同居など選択の余地がなかった	2 通勤や通学に便利
3 親や子どもの家に近い	4 住宅価格や家賃が経済的
5 友人や知人がいる	6 介護・医療施設が充実
7 公立学校の教育が充実	8 子育て環境が充実(保育園や幼稚園が充実)
9 周辺の公共施設が充実	10 静かな住環境
11 自然が豊か	12 美しいまち並み
13 坂がなく歩きやすい	14 買い物に便利
15 公共交通が充実	16 特になし
17 その他 ()	

問5 秦野市の中で、好きな場所や施設はどこですか。(おもなもの2つまで○印)

1 水無川緑地	2 県立秦野戸川公園	3 丹沢表尾根(大倉・ヤビツ峠)	4 おおね公園
5 田原ふるさと公園	6 表丹沢野外活動センター	7 はだの桜みち	8 震生湖
9 鶴巻温泉・弘法の里湯	10 名水はだの富士見の湯	11 じばさんず	
12 イオンショッピングセンター	13 カルチャーパーク(文化会館、図書館、総合体育館、野球場など)		
14 桜土手古墳公園	15 宮永岳彦記念美術館	16 弘法山公園	
17 特になし	18 その他 ()		

問6 今後のまちづくりに期待することや要望等を御自由にお書き下さい。

以上でアンケートは終了です。ありがとうございました。

部長会議付議事案書（報告）

(平成30年11月19日)

提案課名 市民活動支援課

報告者名 池田 武人

事案名	平成30年度地区別市政懇談会の開催結果について	有 資料 無
提案趣旨	平成30年8月21日から平成30年11月11日にかけて市内8地区で実施した地区別市政懇談会について、その結果の概要について報告するものです。	
概要	<p>地区別市政懇談会は、日ごろから地域の各分野で活動され地域の状況や課題を良く知る、まちづくり委員会等と行政が、互いに建設的な意見交換を行い、今後の市政運営に反映していくことを目的に毎年開催しています。</p> <p>今年度は、昨年度まで実施していた事前質問に対する回答を行う方式ではなく、地区ごとにテーマを設定し、意見交換に主体を置くとともに、意見の出しやすい雰囲気づくりに努め、レイアウトや進行方法の見直しを行いました。また、以前から課題となっていた市側の出席者が多すぎるとの意見を踏まえ、部長級職員及びテーマ担当の課長の出席を原則とし減員を図りました。</p> <p>参加者は8地区合計で614人となり、昨年度と比べ若干減少していますが、地区ごとにテーマを掘り下げ、例年以上に活発な意見交換ができた地区が多数ありました。</p>	
経過	<p>8月21日(火) 19:00～21:00 本町地区 (本町公民館)</p> <p>8月27日(月) 19:00～21:00 大根地区 (大根公民館)</p> <p>8月29日(水) 19:00～21:00 上地区 (上公民館)</p> <p>9月29日(土) 14:00～16:00 南地区 (南公民館)</p> <p>10月18日(木) 19:00～21:00 東地区 (東公民館)</p> <p>10月22日(月) 18:00～20:00 西地区 (西公民館)</p> <p>11月 9日(金) 19:00～21:00 北地区 (北公民館)</p> <p>11月11日(日) 14:00～16:00 鶴巻地区 (鶴巻公民館)</p>	
今後の進め方	<ol style="list-style-type: none"> 1 ホームページによる公表 2 まちづくり委員会へ質疑応答要旨の報告 	

平成30年度地区別市政懇談会の開催結果について

- | | | | | |
|---|-----------|-------------|--|-------|
| 1 | 本町地区 | | | |
| | 8月21日(火) | 19:00~21:00 | | 本町公民館 |
| 2 | 大根地区 | | | |
| | 8月27日(月) | 19:00~21:00 | | 大根公民館 |
| 3 | 上地区 | | | |
| | 8月29日(水) | 19:00~21:00 | | 上公民館 |
| 4 | 南地区 | | | |
| | 9月29日(土) | 14:00~16:00 | | 南公民館 |
| 5 | 東地区 | | | |
| | 10月18日(木) | 19:00~21:00 | | 東公民館 |
| 6 | 西地区 | | | |
| | 10月22日(月) | 18:00~20:00 | | 西公民館 |
| 7 | 北地区 | | | |
| | 11月9日(金) | 19:00~21:00 | | 北公民館 |
| 8 | 鶴巻地区 | | | |
| | 11月11日(日) | 14:00~16:00 | | 鶴巻公民館 |

平成30年11月19日

市民部市民活動支援課

地区別市政懇談会出席者数

	本町		南		東		北		大根		鶴巻		西		上		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
25年度	76	6	63	11	31	6	30	2	62	13	28	3	48	4	27	2	365	47
	70	7	52	11	25	6	28	2	49	13	25	3	44	4	25	2	318	47
26年度	73	6	66	8	49	17	31	0	100	20	25	8	48	4	34	1	434	64
	67	6	58	8	32	17	31	0	80	20	25	8	44	4	33	1	370	64
27年度	59	5	77	14	25	1	35	0	99	24	29	13	53	5	22	2	412	64
	54	5	63	14	24	1	35	0	75	24	29	13	48	5	20	2	348	64
28年度	53	7	58	14	24	2	28	7	65	7	29	11	38	6	28	2	341	56
	46	7	44	14	22	2	28	7	58	7	29	11	32	6	26	2	285	56
29年度	73	2	92	15	63	3	56	7	107	19	68	12	91	7	70	4	639	69
	71	2	77	15	60	3	56	7	88	19	68	12	84	7	66	4	570	69
30年度	68	8	79	15	88	28	68	9	81	18	51	18	96	10	56	6	614	112
	60	8	64	15	60	28	68	9	63	18	51	18	86	10	50	6	502	112

1 本町地区市政懇談会

日 時	8月21日(火) 19:00～21:00
会 場	本町公民館多目的ホール
来 場 者 数	68人(男60、女8、前年度比△5)
主 催	本町地区きれいなまちづくり委員会・秦野市
市側出席者	市長、政策部長、危機管理監、市民部長、建設部長、企画課長、財政課長、防災課長、建設管理課長、道路整備課長、国県事業推進課長、市民活動支援課長
内容・主な意見・質問・要望等	<p>○本町地区地域まちづくり計画の取組状況(企画課より説明)</p> <p>1 地域まちづくりについて(冒頭で担当課より説明)</p> <p>(1) 防災について</p> <p>ア 秦野曾屋高校へ防災備蓄倉庫の建設をお願いしたい。</p> <p>イ 金目川の危険氾濫水位を目視で確認できるようにしてほしい。</p> <p>ウ 台風のとくに、防災無線が聞こえないので対応してほしい。</p> <p>エ 自治会未加入の高齢者や身体障害者への対応についてどうなっているのか。</p> <p>オ 大阪府北部を震源とする地震を受けて、公共施設以外の塀や壁の安全点検に対する補助制度はどうなっているのか。</p> <p>(2) 道路の整備について</p> <p>ア 曾屋名古屋線の開通の見通しについて伺いたい。</p> <p>イ 県道705号の整備計画はどうなっているのか。</p> <p>ウ 蓬莱橋～秦才橋の左岸の土手かさ上げ工事をお願いしたい。</p> <p>2 市政全般について</p> <p>ア 道路勾配の規制が開発の妨げになっている。国交省の規制値と同じ12%だが、条例で規制を緩和し道路整備を進める研究をしてほしい。</p> <p>イ 空き家等の対策を推進してほしい。</p> <p>ウ 連絡、報告等の定型書類は、公民館でも受付をしてほしい。</p> <p>エ ペットボトル「秦野のおいしい水」をもっと宣伝してほしい。</p> <p>オ 県道705号線の利用者数や動線等をどのように見込んでいるのか。</p> <p>カ 新聞を活用してもっと秦野のPRをしてほしい。</p>

2 大根地区市政懇談会

日 時	8月27日(月) 19:00～21:00
会 場	大根公民館多目的ホール
来 場 者 数	81人(男63、女18、前年度比△26)
主 催	大根地区新しい街づくり運動推進委員会・秦野市
市側出席者	市長、政策部長、市民部長、建設部長、教育部長、企画課長、財政課長、高齢介護担当課長、子育て支援課長、保育こども園課長、子育て若者相談課長、教育指導課長、市民活動支援課長、都市政策課課長代理
内容・主な意見・質問・要望等	<p>○大根地区地域まちづくり計画の取組状況(企画課より説明)</p> <p>1 地域まちづくりについて(冒頭で担当課より説明)</p> <p>(1) 街づくりの活性化について</p> <p>ア ファミリーサポートセンターの利用料は適当なのか。</p> <p>イ 空き家ではないが、マンションに空き室があり、管理費の徴収等の問題がある。その場合も市から情報提供してもらえるのか。</p> <p>(2) 教育環境の整備について [意見等なし]</p> <p>(3) 介護について [意見等なし]</p> <p>2 市政全般について</p> <p>ア 下大槻団地内スーパーが閉店したが、その後の予定はどうなっているのか。</p> <p>イ 確定申告の無料相談会が、平成29年度は、大根会場が中止となったがその理由を教えてください。</p> <p>ウ 公園の樹木剪定、除草等の順番の基準はあるのか。</p> <p>エ 県道613号曾屋鶴巻線の歩道整備をお願いしたい。</p> <p>オ 秦野赤十字病院の分娩業務再開に向けた支援の状況はどうなっているのか。</p> <p>カ 大根川の旧ダイエー脇の異臭は随分改善されたようだが、時々臭いが上がってくる。</p> <p>キ 大山に向かう登山道で、善波峠付近に産業廃棄物の不法投棄があるが全く対応されていない。</p> <p>ク 東海大学前駅横の踏切は、国交省のHPでも危険な踏切として指摘されているが、改良について市の考えを教えてください。</p>

3 上地区市政懇談会

日 時	8月29日(水) 19:00～21:00
会 場	上公民館多目的ホール
来 場 者 数	56人(男50、女6、前年度比△14)
主 催	上地区みんなで住みよいまちづくり運動推進委員会・秦野市
市側出席者	市長、政策部長、市民部長、環境産業部長、建設部長、企画課長、 くらし安全課長、財政課長、農産課長、市民活動支援課長
内容・主な 意見・質問・ 要 望 等	<p>○上地区地域まちづくり計画の取組状況(企画課より説明)</p> <p>1 地域まちづくりについて(冒頭で担当課より説明)</p> <p>(1) 農地の荒廃化に伴う土地の有効活用について</p> <p>ア 新東名SAの農産物売り場について、市からNEXCOへの要望はどうなっているのか。</p> <p>イ 畑のヒル対策はどうすればよいのか。</p> <p>ウ 農地を農地以外に利用できないのか。</p> <p>エ 農地を駐車場代わりにしているダンプへの対応が、一年経っても一向になされていない。</p> <p>オ さと地共生住宅開発許可制度の実績や今後のPRについて聞きたい。</p> <p>(2) 防犯について</p> <p>ア 湯の沢団地で外国人が複数で住んでおり、ごみ出しや防犯の面で問題となっている。</p> <p>イ 空き家が増えているが、市としてどのように対策しているのか。</p> <p>(3) 過疎問題について</p> <p>ア 買い物弱者について市として対策は考えているのか。</p> <p>イ 新東名が開通するタイミングがチャンスだと思うので、関係人口の増加に繋がる施策を推進してほしい。</p> <p>2 市政全般について</p> <p>ア 今年度、市道78号線の舗装工事があるが、残りが10メートルだけなので、一緒に工事をしてもらいたい。</p> <p>イ 移動図書館が無くなってしまうと、遠くまで出て行かなくてはならず、大変不便なので、継続してほしい。</p> <p>ウ 四十八瀬川の公園整備をお願いしたい。</p>

4 南地区市政懇談会

日 時	9月29日(土) 14:00～16:00
会 場	南公民館多目的ホール
来 場 者 数	79人(男64、女15、前年度比△13)
主 催	南地区きれいな住みよい町づくり運動推進委員会・秦野市
市側出席者	市長、政策部長、財務部長、市民部長、こども健康部長、建設部長、企画課長、くらし安全課長、生涯学習文化振興課長、健康づくり課長、観光課長、学校教育課長、市民活動支援課長
内容・主な 意見・質問・ 要 望 等	<p>○南地区地域まちづくり計画の取組状況(企画課より説明)</p> <p>1 地域まちづくりについて(冒頭で担当課より説明)</p> <p>(1) 震生湖誕生100周年に向けての周辺整備(トイレ、水道等含む)、今後の構想</p> <p>ア 100周年に向けた新しい取組を市では考えているのか。</p> <p>イ 文化財登録へ向けた取組、申請を進めてほしい。</p> <p>ウ 棧橋の撤去のスケジュールを教えてください。</p> <p>エ 震生湖から渋沢丘陵へ向かうコース上にトイレがないので、新たに設置してほしい。</p> <p>(2) 通学路の安全点検</p> <p>ア ブロック塀の調査結果を教えてください。</p> <p>(3) 秦野赤十字病院の現状と病院、介護施設、医院等の連携強化</p> <p>ア 県、日赤県支部、日赤病院、市で組織する四者協議について、現在の進捗状況はどうなっているのか。</p> <p>2 市政全般について</p> <p>ア 道路整備にあたって、自転車の安全走行ができるようにしてほしい。</p> <p>イ 防災行政無線が聞こえないので見直しをお願いしたい。</p> <p>ウ 臭気問題について、最近また悪くなってきたがなぜか。</p> <p>エ パチンコ西武の解体に伴うアスベストについて、地元では不安があるので市でもしっかり対応してほしい。</p> <p>オ 「こども会」の減少に対して市ではどう考えているのか。</p> <p>カ 報徳サミットについて、秦野でも協議会を立ち上げてはどうか。</p> <p>キ 文化財の保管場所の設置をお願いしたい。</p>

5 東地区市政懇談会

日 時	10月18日(木) 19:00～21:00
会 場	東公民館多目的ホール
来 場 者 数	88人(男60、女28、前年度比+25)
主 催	東地区まちづくり委員会・秦野市
市側出席者	市長、政策部長、市民部長、建設部長、企画課長、防災課長、くらし安全課長、財政課長、こども育成課長、建設管理課長、道路整備課長、市民活動支援課長、都市政策課課長代理
内容・主な意見・質問・要望等	<p>○東地区地域まちづくり計画の取組状況(企画課より説明)</p> <p>1 地域まちづくりについて(冒頭で担当課より説明)</p> <p>(1) 東田原地域インフラ整備</p> <p>ア 市道5号線工事のお礼及び今年度の工事が以前に聞いた延長より短いので予定通り実施してほしい。</p> <p>イ 東公民館の南側の植栽帯の草刈について定期的の実施してもらいたい。</p> <p>(2) 防犯カメラの設置要望</p> <p>ア 無謀運転の抑止効果として、公民館付近に設置をお願いしたい。</p> <p>(3) 下宿・井の城地区に児童公園の設置要望</p> <p>ア 空き家について市から情報提供してほしい。</p> <p>(4) 市道225号線の交通安全確保</p> <p>ア 以前より前進したが、未だに竹やぶのカーブのところが危ないので、更なる対策をお願いしたい。</p> <p>イ グリーンベルトでは効果がないので、ガードレールの設置等を検討してほしい。</p> <p>(5) 防災行政無線が聞こえない</p> <p>ア 台風の際に全く聞こえない。防災行政無線以外の方法で屋内で情報を得る策を検討してほしい。</p> <p>(6) 避難所変更要望(東公民館から東中学校に) [意見等なし]</p> <p>2 市政全般について</p> <p>ア 金目川の大口径取水口の堰について整備をお願いしたい。</p> <p>イ 第2羽根トンネルの勾配では、雨水が金目川に流れ込んでくるのではないか。</p>

6 西地区市政懇談会

日 時	10月22日(月) 18:00～20:00
会 場	西公民館多目的ホール
来 場 者 数	96人(男86、女10、前年度比+5)
主 催	西地区みんなで住みよい町づくり運動推進委員会・秦野市
市側出席者	市長、政策部長、市民部長、福祉部長、建設部長、上下水道局長、消防長、企画課長、防災課長、財政課長、観光課長、建設総務課長、消防総務課長、市民活動支援課長
内容・主な意見・質問・要望等	<p>○西地区地域まちづくり計画の取組状況(企画課より説明)</p> <p>1 地域まちづくりについて (冒頭でまちづくり委員会・担当課より説明)</p> <p>(1) 西地区の地域防災力について(西地区の渋沢断層への対応、西地区の地域防災力の課題)</p> <p>ア 秦野断層・渋沢断層について地域住民にしっかり周知してほしい。</p> <p>イ 自治会未加入者への加入促進に苦勞している。</p> <p>ウ 自治会用の防災マニュアルを作成してほしい。</p> <p>エ 防災アドバイザーの養成を進めてほしい。</p> <p>(2) 西地区の町づくり 安全・安心で、住んで良かった街に</p> <p>ア 県と一体になり、ヒル駆除対策を進めてほしい。</p> <p>イ 頭高山から震生湖へのハイキングコースの道標を作してほしい。</p> <p>ウ 災害時における観光客の受け入れ先などの対策は市としてどう考えているのか。</p> <p>エ 観光課と観光協会の役割分担はどうなっているのか。</p> <p>2 市政全般について</p> <p>ア 静岡中央銀行からヤオマサまでの歩道の改良を進めてほしい。</p> <p>イ 桜土手古墳展示館が歴史資料館になるに当たって、優秀な学芸員の採用をお願いしたい。</p> <p>ウ 中央運動公園の名称、駐車場の番号など、なぜ改名しなくてはいけなかったのか。できれば戻してほしい</p> <p>エ 衛生面から古い水道管を更新してほしい。</p>

7 北地区市政懇談会

日 時	11月 9日(金) 19:00～21:00
会 場	北公民館多目的ホール
来 場 者 数	77人(男68、女9、前年度比+14)
主 催	北地区みんなで住み良いまちづくり運動推進委員会・秦野市
市側出席者	市長、政策部長、市長公室長、市民部長、市民部専任参事、建設部長、都市部長、企画課長、財政課長、生涯学習文化振興課長、農業支援・鳥獣対策担当課長、産業政策課長、観光課長、国県事業推進課長、市民活動支援課長
内容・主な 意見・質問・ 要 望 等	<p>○北地区地域まちづくり計画の取組状況(企画課より説明)</p> <p>1 地域まちづくりについて(冒頭で担当課より説明)</p> <p>(1) スマートインターチェンジ周辺の土地利用について</p> <p>ア 秦野戸川公園の未整備用地がイノシシの巣となっている。 今後の活用方法及び県との協議はどうなっているのか。</p> <p>イ 丹沢大山の周遊ルートについて具体的なルートはあるのか。</p> <p>ウ 子どもが川で遊べる貴重な自然を誘客のPRに活用してはどうか。</p> <p>エ 観光客に対するヒル対策は考えているのか。</p> <p>オ 新東名高架下の利用や産業ゾーンの企業誘致への取組が遅いのではないのか。</p> <p>カ 農産物をSAで販売できるよう中日本に強く要望してほしい。</p> <p>キ 市道52号線ガードレールの所の違法駐車に迷惑している。</p> <p>ク SA付近の騒音や排気ガスの環境変化を計測しているのか。</p> <p>ケ カルチャーパーク、市役所を含め観光地に障害者用駐車場が少ない。観光で人を呼ぶなら障害者に優しいまちづくりをしてほしい。</p> <p>コ 区画整理事業の情報を地権者や地域にもっと入れてほしい。</p> <p>(2) 地区の拠点としての公民館利用について [意見等なし]</p> <p>2 市政全般について</p> <p>ア 児童館、市営住宅等の今後について市の方針を教えてください。</p> <p>イ 市道51号線の速度規制をしてほしい。</p> <p>ウ 市内一斉美化清掃について、自治会未加入者や企業にも周知をしたほうが良い。</p>

8 鶴巻地区市政懇談会

日 時	11月11日(日) 14:00～16:00
会 場	鶴巻公民館多目的ホール
来 場 者 数	69人(男51、女18、前年度比△11)
主 催	鶴巻地区住んでよかったまちづくり協議会・秦野市
市側出席者	市長、政策部長、危機管理監、財務部長、市民部長、建設部長、企画課長、防災課長、高齢介護課担当課長、観光課長、建設管理課長、県事業推進課長、下水道施設課長、学校教育課長、市民活動支援課長
内容・主な 意見・質問・ 要 望 等	<p>○鶴巻地区地域まちづくり計画の取組状況(企画課より説明)</p> <p>1 地域まちづくりについて (各議題の冒頭まちづくり委員会より説明、市より回答)</p> <p>(1) 鶴巻地区活性化について ア 吾妻山からの景色が樹木が伸びて見えない。</p> <p>(2) 交通安全対策への取組みについて ア 引き続き、県道612号、613号線の整備を進めてほしい。</p> <p>(3) 通学路の安全確保について [意見等なし]</p> <p>(4) 鶴巻地区まちづくりへの支援について [意見等なし]</p> <p>(5) おおね公園を防災拠点について ア 東日本大震災の時、おおね公園の被災状況はどうだったのか。防災拠点としてふさわしいのか。</p> <p>(6) 大地震への対応(地震対策)について ア 災害時の飲料水の分配方法についてどう考えているのか。 イ 広域避難場所と避難所の違いは何か。 ウ 木造住宅の耐震補助金の実績を教えてください。利用が少ない場合の対策は考えているのか。</p> <p>(7) 将来の自治会の在り方について(継承の観点から) [意見等なし]</p> <p>2 市政全般について ア 移動図書館たんざわ号が3月で打ち切りと聞いているが継続してほしい。 イ 以前市の職員から予算の関係で樹木の剪定が出来ないと言われたが、是非対応をお願いしたいので現地を見て欲しい。 ウ 今日の市政懇談会について市長の感想を聞かせてほしい。</p>

部長会議付議事案書（報告）

(平成30年11月19日)

提案課名 高齢介護課

報告者名 和田 安弘

事案名	秦野市版エンディングノートの作成及び配布について	有 資料 無
提案趣旨	<p>在宅医療・介護連携推進事業の中で市民に向けて終活支援の普及啓発を行っています。その一つとして、エンディングノートを活用して人生を振り返り、自身に関する情報や要望・希望を記録することで、これからの人生を見つめる機会を創出し、もしものとき、大切な家族に情報を残してもらおうというものです。</p> <p>全国的にも終活という言葉が浸透してきましたが、本市においても、元気なうちに大切な家族へメッセージを伝えたいと思う方が増えてきております。</p> <p>終活支援イベントや講演会を行う中で、秦野市のエンディングノートを求める声があがっていたこともあり、終活支援のツールとして、エンディングノートを作成しましたので報告するものです。</p>	
概要	<p>1 内容</p> <p>(1) 冊子テーマ わたしの歩んできた道～もしものときのメッセージ～</p> <p>(2) 規格 A4版 フルカラー 18ページ（広告部分除く）</p> <p>(3) 配布場所 ア 高齢介護課 イ 地域高齢者支援センター ウ 秦野市介護支援専門員協会 エ 居宅介護支援事業所 等</p> <p>(4) 発行部数 6,500部</p> <p>2 費用 官民協働事業で、事業者が広告料等を財源に作成したものを無料で本市に提供してもらうため、デザイン、編集、印刷、製本、広告募集と掲載、納品にかかる費用は全て事業者が負担しました。</p> <p>3 選定業者 株式会社ホープ（福岡県福岡市内）</p>	

経 過	平成30年6月22日	参加業者申込受付開始 ※公募型プロポーザル方式により受注候補者を選定
	7月25日	審査委員会の開催及び協定の締結
	11月12日	納品
	11月19日（午前）	講演会で先行配布
今後の 進め方	11月20日	定例記者会見で報告
	12月 3日	市民に配布開始

土地利用委員会 調整部会 審議案件報告書

(平成30年11月 調整部会)

平成30年11月(臨時部長会議) 開発建築指導課

番号	事業名	計画地	事業主	用途地域	開発面積(m ²)	計画概要
1	(事業名)	堀川字下河原34番1ほか	(事業主名)	第一種住居地域	1,587.39	専用住宅9戸
2	(事業名)	曾屋字三本松1758番ほか	(事業主名)	第一種住居地域	1,512.35	美術館の整備
3	(事業名)	堀西字上原899番1ほか	(事業主名)	第一種低層住居 専用地域	1,114.97	専用住宅6戸
4	(事業名)	鶴巻北二丁目1176番4ほか	(事業主名)	商業地域	1,764.01	介護付有料老人ホーム1棟

(注) 区域面積1,000m²以上の環境創出行為(自己用住宅1戸は除く)及び分譲住宅または集合住宅で10戸以上の環境創出行為を掲載。